

美里町の機会・特性・課題

美里町の機会

- ・ 寄居スマート IC の整備による広域利便性の向上
- ・ 新たな産業団地の形成による雇用の創出



美里町の特性・課題

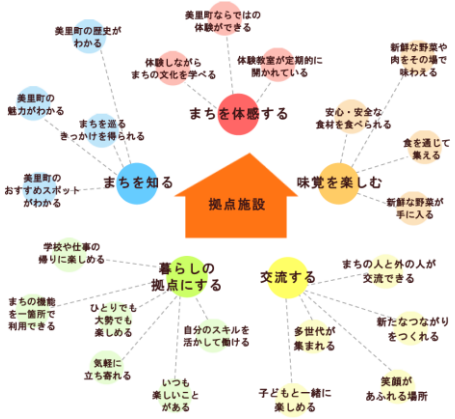
- ・ 「心身ともに美しく暮らせるまちづくり」に向けた楽しみ、生きがいづくりの必要性
- ・ 基幹産業である農業の活性化に向けた取組の必要性
- ・ 自然資源・歴史資源の連携強化
- ・ 地域資源を活用した交流人口の増加に向けた取組の必要性



町内における意見

住民ニーズ

- 「まちを体感する」場
- 「味覚を楽しむ」場
- 「交流する」場
- 「暮らしの拠点にする」場
- 「まちを知る」場



これまでの審議会で出された意見

項目	内 容
施設イメージ テーマに関する意見	・ 人を集めるには食が大事 ・ 美里町の自然や里山を活かすると良い ・ カントリーライフを体験できる場所 ・ 健康というフレーズが良い
導入機能 取組	・ 飲食・伝統食レストラン ・ 加工体験室・加工所 ・ 家族で楽しめるバーベキュー、釣り堀 ・ 学習の場 ・ 農地付きの宿泊 ・ 特産品を使用した菓子などの加工品販売、工芸品の販売 ・ 里山再生、竹林の活用、史跡巡り ・ 災害時の防災機能（お米バンク等） ・ 大きな駐車場と綺麗なトイレ ・ 田、畑、山を活用した様々な商品販売

職員ワーキングにおける意見

テーマ	テーマに基づく取組(機能)	ターゲット
美と健康	・ 健康食、野菜レストラン ・ 健康体操、ウォーキング ・ 公園 ・ 温泉、足湯 ・ 美に特化したお土産コーナー ・ 美容コーナー ・ ゴルフレッスン ・ サイクリング	・ 町内の高齢者 ・ 町内の主婦 ・ 広域からの観光客 ・ 女性
食	・ 農家との交流の場 ・ 料理教室 ・ 食堂、弁当 ・ 畑で収穫し、自分で持ち寄って食べられるレストラン ・ 町オリジナルアイスクリーム、ジェラート、カフェ、スイーツ ・ インスタ映えするカフェ	・ 立ち寄り客 ・ 産業団地従業者 ・ 健康志向のある町民 ・ 女性
遊	・ 滞在できる、昼寝、休憩所 ・ 靴を脱いでゆっくり過ごせるカフェ ・ 子どもが遊べる遊具 ・ 町ならではの伝統・文化体験 ・ 釣り、昆虫採集、バーベキュー等の自然体験	・ 近隣の親子 ・ 町外の若者 ・ 大学生 ・ 外国人

道の駅の概要

道の駅は、単なる通過する道路利用者のサービス提供の場から『地方創生・観光を加速する拠点』へ進化している。

第3ステージ（2020～2025年）

『地方創生・観光を加速する拠点』へ
＋
ネットワーク化で活力ある地域デザインにも貢献

出典：新「道の駅」のありかた検討委員会より
（国交省）

事業者の意見

施設の運営可能性のある事業者へのヒアリング		連携可能性のある事業者へのヒアリング	
施設イメージやテーマに関する意見	項目	内 容	
・ 「町民のための施設」を主眼に考えるべき。地元客を呼び寄せるもの＋目玉となるコンテンツが必要 ・ ゴルフ場の近くという立地はプラス要因 ・ インターの近くという立地の観点から滞在施設として人が集まるポテンシャルはある ・ 健康というテーマでの施設整備は考えられる ・ 仮設キャンプ等、滞在型コンテンツはどうか ・ 地元のものを使ったメニュー開発は可能 ・ ブルーベリーや古代豚など、美里町のブランドを作るための施設とすべき	施設イメージ テーマに関する意見	・ 農業を押していくべき ・ 「農業×●●」など、組み合わせが必要 ・ 週末農業など、短期滞在の施設があっても良い ・ テーマは食にするべき	
	導入機能 取組	・ 美里といえばブルーベリーとエゴマ。うまく活用してほしい。加工による差別化 ・ 周辺施設とのタイアップが必須 ・ 市民農園、滞在型市民農園	
	連携可能性 のある取組	・ 健康に関するセミナーやイベントの開催、健康システム（料理メニュー等）の提供 ・ 営農指導 ・ 工場見学との連携による集客	

地域活性化施設の整備目的

町民や来訪者の拠り所として整備

地域住民が施設に関連する取組への関与を促進し、この取組を通じて生きがいを感じることができる"生きがいづくりの拠り所"、更には生きがいづくりを通じた"健康づくりの拠り所"となることを目指します。

■拠り所のイメージ

小規模
農家

- ・安全・安心な農畜産物の供給
- ・農産物の加工・健康食の提供等
- ・営農指導

地域活性化施設

町民・
利用者

- ・地元の作り手の顔が見える安全、安心な農産物の購入
- ・農業体験を通じた交流
- ・収穫した農産物の加工体験等

整備コンセプト（案）

“里”の資源を活用し “美力”を育み 発信する “美里”の交流拠点

基本方針 1 美力を育む拠点

美里町はその名のとおり、美しい田園風景の残るまちであり、またその肥沃な大地で育まれる農畜産物は住民の心身の健康をつくる大事な要素となっています。このような町が有する「里」が育まれることにより、訪れた人が心身ともに美しさを実感する場を目指します。

【拠点の役割】

- ・新鮮な里の農畜産物を活かした身体の“美”（健康）を体験する場
- ・田園風景と調和し、心身ともにリラックスできる、空間、時間の“美”を体験する場 等

基本方針 2 美力を発信する拠点

育む“美力”や様々な情報が集まる拠点として、周辺の観光情報やイベントの開催情報なども含めた、多様な情報提供ができる場を目指します。

【拠点の役割】

- ・町の観光案内や各種情報が集まるワンストップ窓口

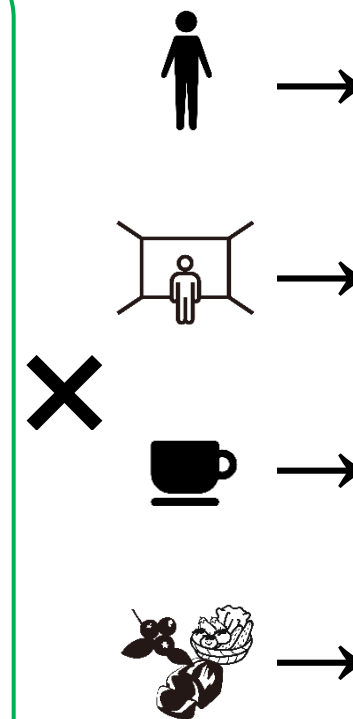
基本方針 3 交流の拠点

町の中心であり、ICに近接する町のゲートウェイとして、ここを訪れる人が単なる立ち寄りだけでなく、滞留し、交流できる場を目指します。また、町民にとって、この施設が日々の暮らしの中で利用でき、日常生活の核となるような場を目指します。

【拠点の役割】

- ・親子連れや高齢者など、日常的に町民が集い、交流する場であるとともに、災害発生時には防災拠点にもなる場
- ・ICに近接するゲートウェイとして、里の資源を介して町外からの来訪者や町民、農業者が交流できる場

里の資源



美

健康
美容

写真：道の駅ましこ

美里の味覚を体感できる美食・健康食レストラン、ゆっくり滞在できるカフェ



出典：道の駅木更津



出典：熱海プリン HP

美力アップ

機能イメージ

情報発信

- ・町のワンストップ窓口として、周辺の観光情報や日々の暮らしの情報を一元化

レストラン

- ・美里町の農畜産物を使ったメニュー展開（野菜レストラン、健康食レストラン、美に特化したメニューの展開等）
- ・産業団地従業者のための弁当販売等

カフェ

- ・美里町の農畜産物を使ったメニュー展開
- ・テイクアウト可
- ・ゆったりとくつろげる空間形成

駐車場・WC・ベビーコーナー

- ・広さにゆとりをもった駐車場整備
- ・妊婦向け屋根付き優先駐車スペースの確保
- ・24H 利用可能な清潔なトイレ、ベビーコーナー

美里町目玉コンテンツの開発

- ・地域活性化施設により広範囲から集客を図るために、美里町ならではの、ここでしか体験できないコンテンツの開発を目指します。



広場・市民農園

- ・散歩道、自然観察等、田園風景と調和したゆとりある広場
- ・地域の子どものための遊具
- ・町内事業者連携によるイベント開催
- ・事業者と連携した市民農園（週末農業、営農指導等）

物産施設

- ・美里町の農畜産物を使ったオリジナルの商品展開
- ・チャレンジショップでは不定期に町内事業者も出店

農産物直売所

- ・機能性野菜など、町の取組と連携
- ・新鮮な農産物販売

地域コミュニティ施設

- ・事業者と連携した健康増進システム（健幸ポイント、商品交換等）やイベント
- ・学習スペース、プレイルーム
- ・子育て支援機能等